

平新報

發行日 五月十日
每月三圓
山邊庄吉
編輯山邊庄吉
印刷所 新報社
發行所 新報社
廣告料 五圓以上
廣告料 一圓以上
廣告料 一圓以下
一部 定價 五圓

室直與翁米壽祝謝恩を兼ねた 第五回磐城剣道演武大會 愈々十五日磐城にて舉行



室直與翁米壽祝謝恩を兼ねた
第五回磐城剣道演武大會
愈々十五日磐城にて舉行

第十回磐城柔道有段者會 審査會並ニ幹部會

本月十七日午前十時ヨリ開ク
立盤城中華學校柔道場ニ於テ
第十回審査會ヲ行フ

音信交換

拜啓 益々多幸慶賀候
御事 御心掛けに掛りた
御禮 御心掛けに掛りた

三猿文庫(八)

九月二十八日
東京市目黒區上目黒町
四丁目二二一四
諸君 諸君

平安會に對し

聲明 (二)
安藤信義

江戶生れで平に馴染のな
僕等は明治四十一年前後に
家をあげて城山へ来て

平町五丁目
釜屋商店
電話九番・九九番

平町南町
上田外科醫院
院長 上田耕作
電話 一二九番

吸入用酸素
純度 99%
体温器
寒暖計

西村屋藥舖
新製品 ヨツト安全剃刀
研器兼用
砥付

平町五丁目
釜屋商店
電話九番・九九番

満洲國見本市開催に付出張員として

満洲奉天江ノ島町二 奉天館内 太田重吉

去る五日奉天の日満貿易よりは酒造業の新城猪之吉萬歳の聲に目を醒されたるへ進出する内地人の多数なスビスピル キリンビーに摩天嶺にて戦死せし田村用品は云ふ迄もなく一切のを前に地理を差し委細の...

帆の事にて其夜は徳壽丸は一幅の南書其儘なり 朝鮮にも内地の資本家の進出を先づ連山嶺には日露の役花位の物なりしも本年は日露の状況を聞く 稗長には地圖にして船中は大混雑なり 朝鮮にも内地の資本家の進出を先づ連山嶺には日露の役花位の物なりしも本年は日露の状況を聞く 稗長には地圖にして船中は大混雑なり...

出資せる事は是れ再度書類「委しは或る山田山田の米居るの彼方に朝日に出る海峽を越えりて南支那に居る小田月日に逢ふ思ふ宿に信じて宿に歸る久々にて疊客は七十九名乗込居れり...

二十五日午前九時八分福島 十五分東京驛發下の開行急電は 東京市九の内丸ビルに滿鐵空隊の兵隊さん達の大勢 昨年より起りし日本製銀機から貧弱に加ふて殺風景た爲め安奉線に入れば山又云ふ是れは内地の不況に堪へる八月二十八日午後〇時三十分頃で吉林と海龍間の煙は...

定せし人員は福島縣商工水産課長を以て枕を高くし 恵には恵まれず共に人力を來は相當林産業の繁昌も不の巢窟にして時々列車を襲はば何となく渡満する 務課長殿が現場調査に出張心配り協賛中としては始...